

巻頭言

総合情報センター長 最所圭三

毎年のことですが、情報環境を取り巻く社会環境の変化を感じているところです。さて、平成 29 年度の総合情報センターの大きなミッションとして、平成 29 年 9 月のネットワークシステム、平成 30 年 3 月のコンピュータシステムの更新がありました。私が香川大学総合情報センター長に就任してから初めてのイベントでしたが、総合情報センターのスタッフおよび関係者のなみなみならぬ努力により、最新のシステムに更新できました。コンピュータシステムに関しては、これまで学内のプライベートクラウドで運用していたサーバ類をデータセンターに移動することで、懸案であった災害（特に水害）に対するリスクを大幅に減らすことができました。さらに、サーバ類のデータセンターへの移動に伴い、キャンパス間ネットワークのトポロジを変更しました。これまでの大学本部を中心としたトポロジから、データセンターを中心としたトポロジに変更しました。

本年報では、コンピュータシステムおよびネットワークシステムの更新内容および総合情報センターの 1 年間の活動報告を中心にまとめており、皆様方の参考になれば幸いです。

最後に、総合情報センターの業務を遂行できたことは、総合情報センターのスタッフだけでなく、総合情報センター委員や多くのユーザなど学内の関係者だけでなく、関係機関の方々のご協力の賜物であることを記して、謝意を表したいと思います。

